

V 生活衛生部の業務概要

第 1 医療薬事課の業務

第1-1 医事薬事チームの業務

1 医 務

「いつでも」「どこでも」「等しく」保健医療サービスを受けられる包括的な供給体制の確立を目指し、医療体制の整備、医療施設の指導・監督、許認可等の幅広い業務を行っています。

(1) 医療施設

(平成23年3月31日現在)

区分 市町村	病 院						診 療 所			歯 科 診 療 所	施 術 所	歯 科 技 工 所	助 産 所
	施 設 数	病 床 数					有 床		無床 施 設 数				
		精神	結核	感染症	療養	一般	施 設 数	病 床 数 一般 療養					
須賀川市	7	215	22	6	212	853	7	100	53	38	52	12	
田 村 市	1					40	7	80	15	16	35	9	
鏡石町									9	3	11	3	
天栄村									5	2	2	2	
岩瀬郡									14	5	13	5	
石川町							1	8		10	14	3	
玉川村									4	2	5	1	
平田村	1				112	30				3	2		
浅川町									4	2	4	1	
古殿町									3	2	1		
石川郡	1				112	30	1	8		24	26	5	
三春町	1					86	1	19		10	15	2	
小野町	1				52	67	3	45		4	8	2	
田村郡	2				52	153	4	64		14	23	4	
管内計	11	215	22	6	376	1076	19	252	15	121	149	35	

※ 施術所数：出張専門は含まず。
助産所数：同上

(2) 医療従事者数（地域支援課担当）

(平成20年12月31日現在)

区分 市郡名	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 技 工 士	歯 科 衛 生 士
須賀川市	110	46	107	33	30	597	318		
岩 瀬 郡	10	7	21	6		21	26		
石 川 郡	24	24	41	21		64	111		
田 村 郡	29	11	27	10	1	101	92		
田 村 市	26	19	29	19		55	127		
管 内 計	199	107	225	89	31	838	674	67	89

(3) 医療従事関係者・免許申請手続きについて

厚生労働大臣、都道府県知事の免許申請等の手続きを行っています。

ア 厚生労働大臣

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、臨床検査技師、衛生検査技師、歯科技工士、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士

イ 都道府県知事

准看護師

次に掲げる免許は、保健所では手続きできません。

～厚生労働大臣指定登録機関へ直接申請することになっています～

歯科衛生士、救急救命士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、
柔道整復師、臨床工学技士、義肢装具士、言語聴覚士

(4) 医療監視実施状況

関係法令に適合しているか立入検査を実施し、適正な医療が提供されるよう指導しています。

(平成22年度)

病 院	診 療 所		施術所	歯科技工所	合 計
	一 般	歯 科			
11	30	21	7	0	69

2 救急医療（県中地域保健医療圏：郡山市含む）（平成23年4月1日現在）

安心して快適な生活を過ごすため、突然起こる災害、事故、急病に対してその症状、状態、程度などに応じ、必要かつ適切な医療が受けられるよう救急医療体制を整備しています。

(1) 初期体制（第一次）（入院を必要としない軽症者に対するもの）

ア 休日・夜間急患センター

名 称	所 在 地	開 設 者
郡山市休日・夜間急病センター	郡 山 市	郡山市
須賀川地方休日夜間急病診療所	須賀川市	須賀川地方保健環境組合

イ 在宅当番医制

地 域 名	実施主体
郡 山 市	郡山医師会
田村市・田村郡	田村医師会
石 川 郡	石川郡医師会

(2) 第二次体制（入院を必要とする中等症・重症患者に対するもの）

ア 病院群輪番制

地 域 名	市 郡 名	参加病院数	参 加 病 院 名
郡 山	郡 山 市	6	今泉西病院・太田熱海病院・太田西ノ内病院 寿泉堂総合病院・総合南東北病院・星総合病院
	田 村 市 田 村 郡		
須賀川	須賀川市 岩 瀬 郡	3	池田記念病院・公立岩瀬病院・須賀川病院

イ 救急病院

市 郡 名	病 院 数	病 院 名
郡 山 市	7	今泉西病院・太田熱海病院・太田西ノ内病院 桑野協立病院・寿泉堂総合病院・総合南東北病院 星総合病院
須賀川市 石 川 郡	4	公立岩瀬病院・独立行政法人国立病院機構福島病院 須賀川病院・ひらた中央病院

ウ 救急協力病院（診療所）

市 郡 名	医療機関数	医 療 機 関 名
郡 山 市	1	佐藤胃腸科外科病院
田村市・田村郡	3	町立三春病院・大方病院・白岩医院

(3) 第三次体制（生命の危機が切迫している重篤患者に対するもの）

救命救急センター

（財）太田総合病院附属太田西ノ内病院（郡山市西ノ内二丁目5-20）

3 薬 事

(1) 薬事関係営業

薬事法に基づき、保健衛生の向上を図るため、医薬品・医薬部外品・化粧品及び医療機器について、監視・指導を実施しています。

ア 薬事関係営業者数

（平成23年3月31日現在）

区分	医 薬 品											部 外 配 置 販 売 業	化 粧 品 製 造 業	医 療 機 器					
	薬 局	製 造 業		一 般		薬 種 商 販 業	店 舗 販 売 業	特 例 販 売 業						配 置 販 売 業	化 粧 品 製 造 業	製 造 業	修 理 業	販 売 度 ・ 管 理 貸 機 器	販 管 売 理 ・ 医 療 貸 機 器
		専 業	薬 局	小 売	卸 売			甲 種 協	農 業	医 療 用 ガ ス	歯 科								
市町村																			
郡 山 市	129	7	8		79	16						25		1	9	51	224		898
須賀川市	30	2	2	1	1	1	7		3			5	1	2	3	1	29		152
田 村 市	13		1			3	5		2			5	1	1	1		8		85
鏡 石 町	3	1		1	1		1										2		26
天 栄 村	2					1										1		2	4
石 川 町	7		2			3	3								1	1		3	62
玉 川 村	2					1										1		1	9
平 田 村	1			1		1											2		8
浅 川 町	2						1									1		1	16
古 殿 町	1					2											1		10
三 春 町	4					1	1										3		33
小 野 町	4		1			1	1	1				1					1		37
合 計	198	10	14	3	81	30	19	1	5	0	0	0	36	2	5	17	52	277	1,340

イ 薬局・医薬品等販売業等の許可等事務処理件数 (平成22年度)

区 分	新規	更新	書換 交付	再交 付	変更 届	休廃止 等 届	届出済 証交付	販売先 変 更	承 認	配 置 従事届
薬 局	11	42	8		567	14				
(薬局)医薬品製造販売業	2	2			2	6			2	
薬局製造販売医薬品製造業	2	2			2	6				
一 般 販 売 業		1			2	3				
卸 売 販 売 業	13	20	5		65	5				
薬 種 商		1			4	18				
特 例 販 売 業		3			1	4				
店 舗 販 売 業	8			1	27					
配 置 販 売 業		6			1					
配置身分証明書	29	41	10			19				152
高度管理機器販売業	21	114	12	1	139	22				
管理医療機器販売業	124		1		33	85	8			
合 計	210	232	36	2	843	182	8		2	152

ウ 医薬品等製造業等の許可等事務処理件数 (平成22年度)

区 分	新規	更新	区分 追加	区分 変更	書換 交付	変更 届	休廃 止届	品目 廃止	化粧品製 造販売届	製品届 廃止	承認 整理
医薬品製造販売業						2					
医薬品製造業		1				15		1			
医薬部外品製造販売業											
医薬部外品製造業		1				4					
化粧品製造販売業	1					1	1				
化粧品製造業	1	1				5	1				
医療機器製造販売業		1									
医療機器製造業		2	1			11	1				
医療機器修理業	4	5	5		3	41	4				
合 計	6	11	6		3	79	7	1			

(2) 医薬分業

医薬分業の推進を図り、医薬品の適正で安全な使用と医療の質の向上を目指しています。

処方せんの発行及び応需状況

年 度	応需枚数	応需薬局数	発行医療機関数	処方せん受け取り率
平成12年度	2,201,861	113	134	37.8
平成13年度	2,130,940	129	137	40.7
平成14年度	2,229,815	130	156	42.9
平成15年度	2,213,280	138	181	45.4
平成16年度	2,491,196	160	205	51.6
平成17年度	2,719,415	165	205	51.7
平成18年度	2,808,986	180	238	54.3
平成19年度	2,927,405	181	249	55.9
平成20年度	2,949,488	187	267	56.8
平成21年度	2,942,933	180	277	58.3
平成22年度	3,071,842	186	302	

(3) 血液確保

安全な輸血用血液を確保するため、地域住民に献血思想の普及啓発に努めるとともに、事業所訪問や街頭献血キャンペーン等を実施し、血液の確保に努めています。

平成14年度からは、移動献血会場にて骨髄バンクドナー登録会を行い、登録の推進に貢献しています。

ア 献血実績

区 分	献血者数(人)	200m l (人)	400m l (人)	成 分(人)	達成率 (%)
平成13年	7,105	2,734	3,784	587	86.9
平成14年	6,891	2,687	3,701	503	84.1
平成15年	6,577	2,503	3,546	723	81.5
平成16年	5,970	2,411	3,166	393	73.9
平成17年	6,011	2,224	3,648	139	97.3
平成18年	5,883	2,035	3,848	-	95.3
平成19年	5,813	1,469	4,344	-	96.2
平成20年	6,164	1,520	4,644	-	101.7
平成21年	5,734	1,410	4,324	-	95.1
平成22年	6,447	1,493	4,954	-	95.1

イ 愛の血液街頭献血キャンペーンの実施

(ア) 平成22年7月24日 (土)

ロックタウン須賀川

献血者数：86人

(イ) 平成22年7月30日 (金)

リオンドール船引店 (午前) ショッピングセンターふねひきパーク (午後)

献血者数：108人

ウ 市町村別献血実績 (平成22年度)

市 町 村 名		須賀川市	田村市	鏡石町	天栄村
献 血 者 数 (人)		2,876	1,014	585	162
達 成 率 (%)		114.3	84.3	145.9	86.2
対前年度比 (%)		103.4	102.4	134.2	105.3
内 訳	400ml 献 血 者 数 (人)	2,257	801	454	123
	400ml 献 血 達 成 率 (%)	109.1	81.0	137.6	79.4
	200ml 献 血 者 数 (人)	619	213	71	39
	200ml 献 血 達 成 率 (%)	138.2	99.5	184.5	118.2
献血車1稼働当たり献血者数		41.7	37.6	53.2	40.5

市 町 村 名		石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町
献 血 者 数 (人)		510	156	166	198	160
達 成 率 (%)		94.1	68.4	76.1	95.2	94.1
対前年度比 (%)		114.9	53.2	76.9	113.1	103.3
内 訳	400ml 献 血 者 数 (人)	317	135	126	149	120
	400ml 献 血 達 成 率 (%)	71.2	72.2	70.4	87.1	85.7
	200ml 献 血 者 数 (人)	193	21	40	49	40
	200ml 献 血 達 成 率 (%)	199.0	51.2	102.6	132.4	133.3
献血車1稼働当たり献血者数		42.5	26.0	41.5	49.5	40.0

市 町 村 名			三春町	小野町	管内計
献 血 者 数 (人)			425	195	6,447
達 成 率 (%)			75.0	58.0	95.1
対前年度比 (%)			115.2	80.6	93.5
内 訳	400ml 献 血	献 血 者 数 (人)	318	154	4,954
		達 成 率 (%)	68.2	55.8	91.6
	200ml 献 血	献 血 者 数 (人)	107	41	1,493
		達 成 率 (%)	105.9	68.3	127.5
献 血 車 1 稼 働 当 たり 献 血 者 数			32.7	32.5	40.3

(4) 骨髄バンクドナー登録 (平成22年度)

・受付件数：143名

4 毒物劇物

毒物及び劇物取締法に基づき、保健衛生上の危害を防止するため、製造業者、販売業者及び業務上毒物劇物を取扱う業者等の監視・指導を実施しています。

(1) 毒物劇物営業者数

(平成23年3月31日現在)

区分 市町村	製造業	輸入業	販 売 業			業 務 上 取 扱 者			特定毒物 研究者
			一 般	農 業 用 品 目	特 定 品 目	電 気 メ ツ キ 業	金 属 熱 処 理 業	運 送 業	
郡 山 市	9		-	-	-	6	1	6	6
須賀川市		1	13	22		3	1		1
田 村 市			7	25					
鏡 石 町	1		3	2					
天 栄 村			1	2					
石 川 町			4	8					
玉 川 村			1	3					
平 田 村			2	2					
浅 川 町			2	2		1			
古 殿 町			1	2					
三 春 町	1		6	5					
小 野 町	1		4	4					
合 計	12	1	44	77	0	10	2	6	7

(2) 販売業者の登録等の処理件数

(平成22年度)

区 分	新 規	登 録 更 新	登 録 票		変 更 届	責 任 者 変 更 届	廃 止
			書 換 交 付	再 交 付			
販 一 般	2	10			1	1	7
売 農 業 用 品 目	3	21			1	8	8
業 特 定 品 目							
特定毒物使用者							
特定毒物研究者	1						1
合 計	6	31	0	0	2	9	16

5 麻薬・覚せい剤・大麻・向精神薬

麻薬向精神薬取締法等関係法令に基づき指導取締を行っています。

- (1) 麻薬取扱者数 (平成23年1月1日現在)

麻薬卸売業者	麻薬小売業者	麻薬施用者		獣医師	麻薬管理者	麻薬研究者	特定麻薬等原料卸小売業者	合計
		医師	歯科医師					
5	152	719	21	28	75	4	15	1,019

- (2) 免許申請等事務処理件数 (平成22年度)

区分		新規	書換交付	再交付	廃止
麻薬	卸売業者		1		
	小売業者	12	15		7
	施用者	94	188	3	80
	管理者	11	7		10
	研究者	1			
	特定麻薬等原料卸・小売業者				
覚せい剤	施用者				
	研究者				
	原料研究者				
	原料取扱者				
大麻研究者					
向精神薬	製造製剤業者				
	試験研究者				
	卸業者				
合計		118	211	3	97

- (3) 不正栽培けし抜去本数 12,107本 (平成22年度)

6 薬物乱用防止事業

シンナー・覚せい剤等の薬物乱用を防止するため、保護司・民生児童委員・薬剤師等からなる地区薬物乱用防止指導員協議会と連携のもと、小・中・高校生や地域住民に対し、啓発活動を実施しています。

- (1) 626 ヤング街頭キャンペーン (4地区で実施)

郡山地区：JR郡山駅前 須賀川地区：JR須賀川駅前

田村地区：リオンドール船引店・メガステージ田村

石川地区：県立石川高校前・学校法人石川高校前・県立小野高校平田分校前

- (2) 薬物乱用防止教室

小学校数：2校 (参加生徒数：50名)、中学校数：8校 (参加生徒数：1157名)

- (3) 薬物乱用防止スクールキャラバンカー

小学校数：5校 (参加生徒数：245名)、中学校数：5校 (参加生徒数：369名)

- (4) 薬物乱用防止指導員研修会

期 日：平成23年 2月18日 (金)

場 所：郡山労働福祉会館大ホール

参加者：60名 (うち学校関係者：17名)

第 1 医療薬事課の業務

第1-2 感染症予防チームの業務

1 感染症・感染症患者の発生状況

感染症対策については、平成10年10月2日に制定され、平成11年4月1日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」）に基づき実施しています。

感染症法は、平成15年には海外におけるSARSの発生等を踏まえた改正、平成18年には病原体等の取り扱いの規制、感染症の分類の見直し等、生物テロや事故等による人為的感染に対処可能な感染症対策の強化を図るためのほか結核が二類感染症に位置付けられる改正が行われました。これにより結核予防法が廃止されました。平成20年には、鳥インフルエンザ（H5N1）が二類感染症に追加、感染症の類型に新型インフルエンザ等感染症が新設されました。平成23年1月の改正でチングニア熱を四類感染症に、薬剤耐性アシネトバクター感染症が五類感染症に追加になりました。また、平成23年4月には、新型インフルエンザ（A/H1N1）が季節性インフルエンザ対策へ移行になりました。

管内の平成22年（1月～12月）の感染症発生届出状況及び定点医療機関からの届出状況は下記のとおりです。一類感染症の届出はありませんでした。

感染症分類	一～五類感染症（全数把握）*（平成22年）				定点把握（平成22年）	
	二類	三類	四類	五類	五類感染症	
疾 病 名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	梅毒	(週報) 小児科定点(6か所) 5,136件	(月報) 性感染症 (2か所) 50件
届出件数	13件	6件	10件	1件	インフルエンザ [※] 定点 (10か所) 2,846件 眼科定点(1か所) 15件	

* 診断をした医師の所属する医療機関の最寄りの保健所に届出をすることとなっていますが、結核については患者の住所地の保健所において届出の受理をしています。

2 予防接種実施状況（定期）

予防接種は、予防接種法に基づきその実施によって伝染の恐れのある疾病の発生、まん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として実施されています。

予防接種法による定期予防接種は市町村長が行うこととされており、一類疾病（ジフテリア・百日せき・破傷風（DPT, DT）、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻しん・風しん（MR）、日本脳炎、結核（BCG））の予防接種の対象者は、予防接種を受けるように努めなければならないこととされています（努力義務）。二類疾病（インフルエンザ）の予防接種の対象者（65歳以上の者等）については努力義務が課されていません。

また、平成22年11月26日から「ワクチン接種緊急促進事業」により、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種費用に対する助成が行われています。

【麻しん・風しん予防接種接種状況】 （平成22年度）

市・郡		麻しん・風しん(MR)				(再)麻しん(MR+麻しん単独)*			
		1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期
管内	接種者	1,556	1,732	1,836	2,097	1,556	1,732	1,836	2,099
	対象者	1,685	1,908	2,172	2,472	1,685	1,908	2,172	2,472
	接種率	92.3%	90.8%	84.5%	84.8%	92.3%	90.8%	84.5%	84.9%

須賀川市	接種者	651	684	685	728	651	684	685	728
	対象者	720	784	845	897	720	784	845	897
	接種率	90.4%	87.2%	81.1%	81.2%	90.4%	87.2%	81.1%	81.2%
田村市	接種者	273	282	351	426	273	282	351	427
	対象者	252	313	419	472	252	313	419	472
	接種率	108.3%	90.1%	83.8%	90.3%	108.3%	90.1%	83.8%	90.5%
鏡石町	接種者	93	132	135	129	93	132	135	129
	対象者	109	143	149	148	109	143	149	148
	接種率	85.3%	92.3%	90.6%	87.2%	85.3%	92.3%	90.6%	87.2%
天栄村	接種者	45	56	46	69	45	56	46	69
	対象者	47	62	46	73	47	62	46	73
	接種率	95.7%	90.3%	100%	94.5%	95.7%	90.3%	100%	94.5%
石川町	接種者	126	131	138	186	126	131	138	187
	対象者	141	134	168	218	141	134	168	218
	接種率	89.4%	97.8%	82.1%	85.3%	89.4%	97.8%	82.1%	85.8%
玉川村	接種者	51	74	58	73	51	74	58	73
	対象者	55	75	58	78	55	75	58	78
	接種率	92.7%	98.7%	100%	93.6%	92.7%	98.7%	100%	93.6%
平田村	接種者	47	58	60	78	47	58	60	78
	対象者	52	58	61	87	52	58	61	87
	接種率	90.4%	100%	98.4%	89.7%	90.4%	100%	98.4%	89.7%
浅川町	接種者	50	64	73	91	50	64	73	91
	対象者	55	66	76	98	55	66	76	98
	接種率	90.9%	97.0%	96.1%	91.9%	90.9%	97.0%	96.1%	91.9%
古殿町	接種者	40	44	64	55	40	44	64	55
	対象者	45	51	65	68	45	51	65	68
	接種率	88.9%	86.3%	98.5%	80.9%	88.9%	86.3%	98.5%	80.9%
三春町	接種者	113	125	144	165	113	125	144	165
	対象者	122	127	176	198	122	127	176	198
	接種率	92.6%	98.4%	81.8%	83.3%	92.6%	98.4%	81.8%	83.3%
小野町	接種者	67	82	82	97	67	82	82	97
	対象者	87	95	109	134	87	95	109	134
	接種率	77.0%	86.3%	75.2%	72.4%	77.0%	86.3%	75.2%	72.4%

*麻しん・風しん（MR）と麻しん、風しん単抗原ワクチン接種があります。風しん単抗原ワクチン接種者はいませんでした。

- *対象者 1期：生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
2期：5歳以上7歳未満の者で小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者
3期：13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間にある者
4期：18歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間にある者

3 結核予防対策

(1) 結核登録状況

平成22年末の登録者（潜在性結核を除く）は35名中29名（82.9%）、新登録者においては11名中9名（81.8%）が高齢者（60歳以上）であり、高齢者等のハイリスク層への結核対策を重点的に推進する必要があります。

また、治療中の者の確実な服薬のための支援や、患者との接触により結核にかかっていると疑われる者に対する健康診断（接触者健診）の推進など、リスクに応じた効果的な健康診断の強化が求められています。

（平成22年）

区分 市町村別	前年末現在 登録患者数	新規登録		登録除外数		年末現在 登録患者数
		新規	転入	登録除外	転出	
平成20年	42(0)	24(2)	0	32(0)	3	31(2)
平成21年	31(2)	24(2)	1	10(1)	1(1)	45(2)
平成22年	45(2)	11(2)	0	19(1)	2	35(3)

須賀川市	23(1)	5(1)	0	10(1)	0	17(1)
田村市	5	0	0	1	0	4
鏡石町	4	1	0	1	1	3
天栄村	1	0	0	0	0	1
石川町	2	1(1)	0	0	0	3(1)
玉川村	1	1	0	1	0	1
平田村	1	0	0	1	0	0
浅川町	1	0	0	1	0	1
古殿町	0	0	0	0	0	0
三春町	5(1)	2	0	2	1	4(1)
小野町	2	1	0	2	0	1

* () は潜在性結核感染症で別掲

(2) 結核定期健康診断実施状況

従来の結核早期発見対策として行われてきた一律的・集団的な定期の健康診断という手法は、結核の罹患率が法制定当時と比べ大幅に改善し、患者数が少なくなったことなどにより、平成17年4月1日から健康診断の対象者の見直しがありました。

市町村の行う健康診断は65歳以上の者が対象、学校、医療機関、老人保健施設、社会福祉施設の従事者は発症すれば二次感染を引き起こす危険性が高い職種として毎年1回の定期健康診断を実施しています。

また、学校における定期の健康診断は高校以降の生徒、学生に対し入学した年度に1回実施しています。

(平成22年度)

	事業所	学校(高校、各種学校等)	施設入所者	一般住民	計
対象者	6,148	2,261	783	47,778	56,970
受診者	5,969	2,246	767	14,025	23,007
受診率	97.1%	99.3%	98.0%	29.4%	40.4%
間接撮影者数	2,439	2,174	149	12,477	17,239
直接撮影者数	3,530	72	618	1,548	5,768
喀痰検査者数	20	1	0	96	117
発見患者	0	0	0	0	0
発病の恐れがある者	0	0	0	2	2

(3) 接触者健診

結核患者が発生した場合、家族及び接触者の健康状況を確認するために、医療機関において健康診断を実施しています。

(平成22年度)

対象者数	受診者数	受診率%	要医療	潜在性結核感染症	異常なし	経過観察
122	116	95.1%	0	1	102	13

(4) 結核患者登録者に対する管理検診

結核治療終了者、治療放置及び病状不明者等の者に対して健康診断を実施するため、医療機関と委託契約を結び、再発がないか確認しています。

(平成22年度)

対象者数	受診者数	受診率%	要医療	発病の恐れのある者	異常なし	経過観察
15	15	100%	0	0	13	2

(5) 県中地区感染症診査協議会による診査状況

感染症法第24条に基づき感染症診査協議会を置いて、知事の諮問に応じ法第37条の2第1項の医療費公費負担申請及び就業制限、入院勧告、入院期間の延長について診査し答申しています。

感染症診査協議会委員は6名で構成され委員の任期は2年です。(資料編参照)

ア 開催回数 15回 (定例13回 臨時2回)

イ 診査件数

医療費公費負担	20件
就業制限	5件
本入院勧告	3件
入院期間延長	6件

(6) 結核対策特別促進事業

ア 保健衛生ミニ講座

開催回数 2回 人数 23名

対象者 一般住民等

イ 高齢者施設等

研修会 1回 人数 30名

対象者 高齢者施設職員等

ウ DOTSカンファレンス： 1 医療機関 5回

4 エイズ予防対策及びウイルス性肝炎対策

(1) エイズ相談及びHIV抗体検査

HIV抗体検査は、週1回迅速検査を実施しています。

(平成22年度)

相談等件数			HIV抗体検査実施件数		
電話	来所	計	男	女	計
129	71	200	45	20	65

(2) ウイルス性肝炎一般相談及び検査実施数

(平成22年度)

相談等件数			HCV検査件数			HBs検査件数		
電話	来所	計	男	女	計	男	女	計
59	221	280	4	1	5	4	1	5

(3) 世界エイズデーキャンペーン

(平成22年度)

① 街頭キャンペーン

開催日	開催場所	開催内容	配布枚数
22.12.1 (水)	メガステージ石川店	啓発用資材配布	500
	学校法人 石川高校		500
	県立石川高等学校		370
	県立小野高等学校平田高		70

② 展示会

開催日	開催場所	開催内容
22.11.17 (水)～12.13 (月)	福島空港ビル	啓発用パネル、資料の展示
22.11.26 (金)～12.10 (金)	管内のからわボックス	啓発用資材掲示、チラシ配布

(4) 講演会の開催

実施件数 1回 人数 200名

対象者 中学生

(5) 肝炎治療特別促進事業

ウイルス性肝炎患者の肝硬変、肝がんの予防、肝炎ウイルスの感染防止を図るためB型及びC型肝炎患者のインターフェロン治療にかかる医療費の助成を平成20年度より実施しています。平成22年度からは、B型肝炎の核酸アナログ製剤治療についても助成の対象になりました。

年度	承認件数	備考
平成20年度	107件	転入 1名
平成21年度	101件	不承認1件、取り下げ1件、更新 19件
平成22年度	153件	

5 新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザについて、県中地域医療会議において地域医療提供体制について検討を行いました。

開催日時	参加者	協議事項
平成23年1月12日 午後2時～3時30分	33機関 41名	<ul style="list-style-type: none">・平成21年度新型インフルエンザ対策に関する対応の経緯と検証結果・県中医療圏域における課題、改善の方向性・平成22年度インフルエンザ対策

6 高病原性鳥インフルエンザ対策

管内において野鳥における A 型インフルエンザウイルス遺伝子が検出されたことから、高病原性鳥インフルエンザ 県中地方対策本部が設置され、当所では住民からの相談対応等を行いました。